

聖霊降臨節第25週 主日礼拝

2017年11月26日

第一礼拝(午前8:00) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(休会)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『マタイの福音書』19章4-6節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌27「来る朝ごとに」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌220「恵みの光は」	—	同
聖書朗読	『創世記』24章1-27, 56-67節(旧約35頁)	司会者	
黙想	—	同
説教	「祈りに導かれた結婚」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌233「驚くばかりの」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	山崎 敬典兄	
諸案内	(来信・集案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こそぞりて」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 健司兄 会：渡邊 智子姉	映像・音響：片山 浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：佐藤 繁実兄 掃除：(調整)

説教メモ

1. アブラハムは嫁を故郷から娶った。それは世界への祝福がまず親族から始まることを確信していたゆえ。
2. しもべの祈りは、神との取引ではない。「まだ言い終わらないうちに」(15)。みこころはずでに始まっていた。
3. 父も、しもべも、イサクもリベカも、みなが祈っていた。幸いな結婚は、至る所に祈りの滋味が流れている。

先週の暗唱聖句

「主の山の上には備えがある」

(『創世記』22章14節)

今週の暗唱聖句

「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が成し遂げてくださる」

(『詩篇』37篇5節)

(牧師のサイン：)

個人、団体からの来信

2017年11月26日

教団より定期便/同盟教団の伝道局伝道部より、「国内宣教献金への感謝とお願い」/
新潟福音放送協力会よりニュースレター(No. 249)、会計報告、クリスマス特別献金依頼ポスター/
キリスト教放送局FEBCより、諸案内/村上福音キリスト教会の島田姉妹よりリンゴが届きました。

先週の集会出席者数

11/19(日)	教会学校	幼児男子2 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児2 成人男性-			幼児女子3 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児4 成人女性2
	第一礼拝	男2 女2	11/20(月)	実用書道教室	男2 女6(求2)
	歓迎礼拝	男14 女19 計33	11/20(月)	月曜家庭集会	(休会)
	(子ども)	男児2 女児4	11/22(水)	救 禱 会	男5(求1) 女3
	夕 拝	(休会)	11/24(金)	しゃべり場夕バタ	男- 女3
			11/24(金)	金曜祈禱会	男1 女2

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催		
11/27(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
11/29(水)午後7:30	バルナバ祈禱会	教会堂	司会：山崎 敬典兄
12/1(金)午後1:30	しゃべり場夕バタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
12/1(金)午後8:00	金曜祈禱会	教会堂	

12/3(日)待降節第1週

第一礼拝 午前8:00	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：担当役員 配 餐：担当役員
教会学校 聖餐礼拝 午前10:30	担当：片山 初子姉 司会：近伸之牧師 集 会：小林 洋子姉 配 餐：片山 勝三兄	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：片山 初子姉 掃 除：(調整)

礼拝について	『イザヤ書』9章1-7節、他
主日の予定	礼拝後は会堂のためのグループ祈禱。 愛餐後はC S 教師会(担当：伊東一馬兄)。会計終了後に定例役員会
夕拝 午後7:30	司会説教：近伸之牧師

報 告

1. 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。みことばを心に刻みつけて新たな一週間を歩みましょう。午後4:00より新潟福音教会において宣教区会議が行われます。議事や進行を主が導いてくださいますように。
2. 慶弔関係のお知らせ
11月5日夕方、伊東一馬兄のお祖母さま、服部ハルノさんが亡くなりました。ご遺族の慰めを祈りましょう。
11月6日、片山健司兄と麻美姉に三女心こな和さんが生まれました。おめでとございます。
3. 先週の来会者
11月19日(日)第二礼拝に妹尾広大くん(敬和高3年)、高野翔太くん(敬和高3年)が出席されました。感謝します。

「大切な出会い」 村上宣道 (「ライフ・ライン」メッセージ集より)

日本人は昔から「出会い」を大切にしてきたと言われます。例えば、茶道の真髄を説明する言葉に「一期一会」があります。これは人生で一度限りの出会いを表現するものとしてよく知られています。また華道では、わずか一輪の花を生けても、何かそれにふさわしい季節のものを添えるということです。季節ごとの出会いを、その生花の中に表すのだと聞きました。

私たちの人生においても、ある方が「人生は出会いで決まる」と言いましたが、まさにさまざまな出会いが私たちの人生の方向を決定するとも言えるでありましょう。その「出会い」についてですが、そこには二つの態度があるようです。ひとつは出会いを単に偶然と受け取るもの、人生での出会いをすべて偶然、たまたまというニュアンスで受け取る生き方です。ですから、人生で最も神秘的とさえ思える結婚すら、男と女が偶然に結びついたと考え、結果的に離婚も手軽にしまいます。

もうひとつの生き方、それは「出会い」を神の導きとして受け取る生き方です。偶然としか見えない出来事の中にも、背後には神の導きがあると信じ、受け取るのです。人生で経験するさまざまな出会い、それによって神が何を語っておられるのかを聞き取るとき、意味のある、神のご計画に基づく豊かな人生を発見することになるはずで

そのためにはまず、私たちが存在させていただき、生ける真の神との出会いが必要です。聖書の中に、「二人もし相会せずばいかで共に歩かんや」(旧約聖書『アモス書』3章3節)という文語訳の言葉がありますが、私たちがもし、神と共なる幸せな歩みをしたいと願うならば、その神とまず出会うことなしには始まりません。

では、どのようにしたら、この神とお会いできるのでしょうか。神の啓示の書である聖書を読むことです。ここから神の語りかけを聞くことができます。そうしますと、仲人ではありませんが、神のみ子イエス・キリストが生ける真の神と出会う道を備えていてくださることがおわかりになるはずで

す。神に背を向けてさんざん罪を犯し、神には顔向けもできなかった私たちが、再び神に会わせてくださるために、み子キリストは十字架にかかって罪のあがないを果たしてくださったのです。ですから、

「私たちは、このキリストによって、・・・父のみもとに近づくことができます」

(新約聖書『エペソ人への手紙』2章18節)



毎年11月26日は「いい(11)風呂(26)の日」。日本浴用剤工業会が制定した。日本最初の浴用剤(入浴剤)は、今から120年前に津村順天堂(現・ツムラ)が発売した「浴剤中将湯」。同社はその頃、婦人向けの漢方薬「良薬中将湯」を販売していたが、余った原材料をある社員が自宅に持ち帰り、風呂に入れ続けたところ、子どものあせもが直った。その噂が銭湯経営者たちの耳に入り、問い合わせが殺到したことに始まるという。この「浴剤中将湯」に改良を加えたものが、後の「バスクリン」(昭和5年発売)である。

2017年度教会目標 「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

BSN ライフ・ライン 毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



12/2(土)クリスマス番組 「アドベントを楽しく!」泉谷千賀子さん

アドベント(待降節)とは、キリストの降誕を待ち、準備をする期間で、11月30日に最も近い日曜日からクリスマス前日までのことを言います。キリスト降誕をワクワクしながら待ち望み、アドベントを楽しく過ごしてみたいかでしょうか。クリスマス番組の1週目は、この春に番組で紹介した羊毛フェルト作家・泉谷千賀子さんに羊毛で作るオーナメントを紹介していただくとともに、お話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN. ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

